

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	11 行政評価の実施				重要度	A		
番号・取組事業名	11001	施策評価	作成日	H30.4.1	更新日	H31.3.31		
担当部署	020100	企画部 企画調整課	責任者	飯田 晃一	担当者	高橋		
取組年度	H28	～	H32					
効果	その他改善							
最終目標	総合計画に即して資源配分(P)し、各部門が着実に取組を行い(D)、その結果進捗状況等を管理し(C)、その状況に応じて配分を見直す(A)というPDCAマネジメントサイクルを機能させること。 各取組に対して、成果指標を設け、それについて施策評価を行い検証する。この各取組ごとの成果指標の達成率を向上させることを目標とする。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	計画どおり	サマーレビューの実施, 市民意識調査の実施						
平成29年度	計画どおり	サマーレビューによる事業の点検・評価を行った						
平成30年度	計画どおり	サマーレビューによる事業の点検・評価を行う 事業の点検・評価に基づき施策の方向性等を再検討する						
平成31年度	実施	サマーレビューによる事業の点検・評価を行う						
平成32年度	実施	サマーレビューによる事業の点検・評価を行う 事業の点検・評価に基づき施策の方向性等を再検討する						
成果指標	指標名	施策に紐付く取組指標の進捗率					単位	達成度
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		設定なし	設定なし	設定なし	55.6%	55.6%	55.6%
	実績値		51/88指標	50/82指標	55.6%			0
効果額	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	計	当初計画額	0	0	0	0	0	0
		変更計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		取組指標110のうち、88指標を測定。うち、達成した指標数が51指標。(施策評価実施前のため、指標の実績数値は参考値)	取組指標110のうち、82指標を測定。うち、達成した指標数が50指標。(施策評価実施前のため、指標の実績数値は参考値)	取組指標117(マネジメントを除く)うち、65指標が進捗。よって55.6%とする。(指標は平成29年度末の実績とする)				

H30

アクションプラン(平成30年度)

推進項目	11 行政評価の実施				重要度	A		
番号・取組事業名	11001	施策評価		作成日	H30.4.1	更新日	H31.3.31	
担当部署	020100	企画部 企画調整課		責任者	飯田 晃一	担当者	高橋	
	区分	取組内容・目標						
平成30年度	計画どおり	サマーレビューによる事業の点検・評価を行う 事業の点検・評価に基づき施策の方向性等を再検討する						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	サマーレビュー				○			
2	サマーレビュー総括書作成					○	○	
3	事務事業評価・内部評価・予算編成との連携			○	○	○	○	
4	施策評価内容検討			○				
5	施策評価の実施				○	○	○	
6	まちづくり推進のための調査(市民意識調査)			○				
7								
8								
9								
10								
進捗								
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・サマーレビューを計画どおりに実施した。昨年度同様に、最重要事業に位置付けた事業を中心にレビューを行い、結果を示した。 ・施策評価は、方法等について十分検討した。現在は自己評価が終了し外部評価を実施している。年度後半に向けて、総括を行い、次年度以降における事業への改善や提案が行えるようにする。 ・「まちづくり推進のための調査」も予定通り実施。施策評価結果を示し、今後の取組や事業を検討するものとして活用する。 			
進捗・実績								
	年度末	成果指標名	施策に紐づく取組指標の進捗率		計画値	単位 設定なし	達成度	実績値 55.6%
		達成状況【成果】	その他	コメント	①サマーレビューは、担当課へ結果を示すとともに、財政課との情報共有を行い、予算編成につなげた。また、サマーレビューブックの作成を行い、3月末に公表予定である。 ②施策評価では、自己評価に加え、外部評価を取り入れ、今後の市の方向性として総括を取りまとめた。来年度以降に施策を評価結果を行動計画として実施できるよう、具体的方法について検討している。 ③「まちづくり推進のための調査」では、結果で把握した本市のイメージや居住地としての評価等の比較検証のため、市外在住者向けのイメージ調査を新たに実施。今後検証を行う。			
		進捗状況【活動】	計画どおり					
		計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント			
	計画値	無						
評価	評価者	鬼沢 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	サマーレビュー及び施策評価が事業の進捗管理をはじめ、次年度以降の施策の変更、改善に繋がったかどうかを検証されたい。何れにしてもサマーレビューなり施策評価をすることが目的とならないよう意識して取り組まれたい。				
	方向性	取組み強化						

H30

アクションプラン(平成30年度)

推進項目	11 行政評価の実施				重要度	A				
番号・取組事業名	11002	事務事業の見直しの推進	作成日	H30.4.1	更新日	H31.3.31				
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	飯田 晃一	担当者	行政改革推進担当				
	区分	取組内容・目標								
平成30年度	進んでいる	・事務事業シートの作成, 活用 ・行政内部による二次評価の実施								
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月			
1	当該年度事務事業シートの確認			○						
2	内部評価対象事業の決定			○	○					
3	前年度事務事業シートの完成			○	○					
4	内部評価の実施				○	○				
5	当該年度事務事業の中間評価				○	○				
6	次年度事務事業シートの作成					○				
7	前年度事務事業シートの公開					○				
8	内部評価の評価結果の決定					○				
9	内部評価結果の公開						○			
10	当該年度事務事業シートの完成に向けた作成(内部評価結果に基づく取組の反映を含む)						○			
進捗										
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<p>予算要求事務に合わせ、当該年度事務事業シートの中間評価を行った。</p> <p>今年度は、第五次総合計画施策評価の結果を踏まえ、事務事業シートを次回施策評価等の事務に活用できるよう、シート改修作業を検討している。</p> <p>内部評価の実施については、平成28・29年度と定期監査で指摘を受けている基本的な事務処理などの内部統制に係る対応事務をテーマとして、現在内部管理部署への調査等を行っている。</p>					
進捗・実績										
	年度末	成果指標名	二次評価を実施した事業数		計画値	単位	事業	実績値	単位	事業
						20			19	
		達成状況【成果】	達成	コメント	<p>事務事業シートの改善については、評価制度や対象の見直しなど抜本的な改善についても検討を行い、適切な事業評価の形について引き続き検討を行う。</p> <p>二次評価については、平成28年度及び平成29年度の定期監査において基本的な事務処理などの内部統制に係る指摘を受けたことから、事務処理の適正化に関する19の事案について、進捗状況の確認を行った。</p>					
		進捗状況【活動】	進んでいる							
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント						
		計画値	無							
評価	評価者	鬼沢 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする							
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	事務事業シート及び2次評価が有効に活用、機能しているか等の検証を行いながら進められたい。						
	方向性	継続実施								